

八/13

丙  
第七九四七

立案	昭和 年月日
決裁	昭和 年月日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

海軍少將吉川潔叙位ノ件

昭和九年四月四日裁可  
官報報告済  
臺帳記入月

裏面白紙



海軍少將吉川潔叙位ノ件  
右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十九年四月四日

内閣總理大臣東條英機



内

閣

入海第二七四號

案起  
昭和十九年三月三十日

裁可  
昭和十九年四月四日施行

昭和  
年 月 日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

海軍少將吉川潔叙位ノ件

昭和十八年十一月二十四日付

内閣

本件ハ日付通知ノ死  
取計ハレ度  
昭和十八年十一月二十四日付ヲ以

裏面白紙

第二七四號

案起

昭和十九年三月三十一日

裁可 昭和十九年四月四日施行  
決定 昭和十九年四月四日施行

昭和 年 月 日

閣總理大臣



内閣書記官長

之内閣書記官



軍少將吉川潔叙位一件

昭和十八年十一月二十四日付

内閣

本件へ日付過及ノ死亡者ニ付特ニ  
昭十九年十一月二十四日付ヲ以テ叙位發令方  
取計ハレ度  
内閣

84

内閣人選任第三七四號

敍正五位

昭和十八年十一月二十四日  
高 等 官 二 等

海軍少將

從五位

吉 川

潔

右文武官敍位進階内則第二條ニ依リ

謹テ 奏ス

昭和十九年三月三十日

海軍大臣 嶋 田 繁 太 郎



海 軍

昭和十九年三月三十日

25

官  
登  
報

海秘人第 六二八 號

昭和十九年三月三十日

海軍大臣 嶋田 繁太郎



内閣總理大臣 東條 英機 殿

海軍少將 吉川 潔 敍位ノ件別紙上奏書進達ス

追テ本件特ニ進級ト同日附發令相成候様取計ヲ得度

(終)

海軍

86



丙發第九七二號

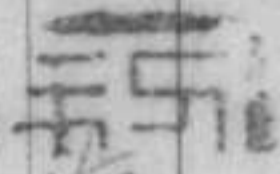
一海軍少將從五位吉川 潔

右昭和十八年十月二十四日附ヲ以テ叙位相成候ニ付此旨及傳

達候位記ハ追テ可及回送候也

昭和十九年四月八日

宗秩憲總親王殿武若小路公共



海軍大臣嶋田繁太郎 殿

奉令上奏番号

海軍人方台一八号

二號昇紙

87

裏面白紙

宮内省

裏面白紙

丙發第176號

一海軍少將正五位吉川 潔外四名

右位記及回送候條交付方御取計有之度候也

昭和十九年六月三十日

宗秩寮裁總子爵武者小路公共

海軍大臣嶋田繁太郎 殿

海軍人オ六一八号、日五二三号、

日六六一号、日六二七号、

日六二九号

宮内省

二號封紙

88